

読書の面白さ、大切さを発見

第7回生涯学習大会 第5回本のあるまちづくり大会

1月29日(日)、保健福祉センターなわで、第7回生涯学習大会兼第5回本のあるまちづくり大会を開催しました。

会場では、百人一首大会、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングの実践発表、女優で脚本家の中江有里さんによる「読書の面白さ、大切さ」と題した講演、保育所年長児が作った絵本や小・中学校での読書活動の展示など、盛りだくさんの内容を実施。町内外から約500人の方が参加され、本にふれること、読むことの楽しさを知る機会となりました。

また、会場で学校給食を有料で提供。来場者は「地産地消の給食」に興味深く味わいました。



中江さんから、読書の大切さをご講演いただきました



勝負は一瞬で決まります(百人一首大会)



小・中学校の読書活動を
紹介しました ▽



子どもたちの手づくり絵本がいっぱいです
(保育所年長児手づくり絵本展示コーナー)



絵本の読み聞かせ(上)やストーリーテリング(右)の世界に引き込まれました



百人一首大会の成績		
優勝	SNK (大山西小)	
準優勝	汐田新菜・井上詩織・中嶋一貴 三びきのこぶた2012 (名和小)	
3位	戸野真菜・鷺見皆果・角田真子 チーム☆K (大山西小)	
同位	岩本大輝・中嶋大貴・入江海帆 チームOYATU (大山西小)	
	大谷優斗・山根汐里・角田妃吹	